

# 金庫自振支援サービス

## サービス概要

金庫へ持込まれる口座振替データを、当社にて「金庫持込自振データ」に変換したうえで共同センターへ持込いたします。また、口座振替後は結果データを返却いたします。  
データ伝送 (AnserDataPort、VALUX) や媒体 (DVD) による企業からの直接持込にも対応しており、信用金庫の事務負荷軽減に寄与するサービスです。

## サービスの流れ



## サービスの特徴

- (1) 企業自振支援サービスでは取りまとめできない地域企業分の自振データに対応
- (2) 金庫で設定している企業コード・振替コードを継続して使用可能
- (3) 全銀フォーマットで持込されたデータを当社で金庫持込自振フォーマットへ変換
- (4) データ伝送持込、媒体持込など様々な持込形態に対応

## 利用効果

- (1) 様々な事務負担軽減

★企業が全銀フォーマットで作成した自振データを当社へ送るだけで、金庫持込自振データ持込処理が行えます。金庫持込自振フォーマットへの変換作業に係る事務負担やプログラムの開発、維持・管理にかかる事務負担の軽減が図れます。

- (2) 費用削減効果

★企業と直接データ授受を行いますので、金庫側機器更改費用や保守費用の削減、媒体購入・送付に係る費用削減効果が望めます。

- (3) 搬送リスク軽減

★持込形態をデータ伝送化することで、媒体搬送に伴う搬送リスクの軽減が図れます。